



**PROFILE**  
1961年生、美山町。鹿児島市出身、福岡教員養成所を卒業後、福岡県で保育士、鹿児島県内の養護施設で児童指導員の仕事に就く。2009年に特定非営利活動(NPO)法人子育てふれあいグループ自然花を設立。

## わが町の を訪ねて ロマネス句

エンターテイナー“ちゃんサネ”さんが枕崎にゆかりのある人を訪ねインタビューし、ようよう一句ひねります。

file.12

### 「根」を張ることから みえるもの

NPO法人子育てふれあいグループ  
自然花 理事長  
おおわき はるき  
**大脇 治樹さん (51)**

「同居している血縁者たち」になつてしまい、生活という「ともに暮らす」ということが現代の家庭では崩れてしまったんです。例えば、食事という暮らしの根

会った瞬間から、光合成のような「みどり」豊かな雰囲気でもを包み込んでいます。NPO法人子育てふれあいグループ自然花の理事長を務める大脇治樹さんはそんな印象の人だ。

「昔は田畑で作った作物を魚と炊きし、いろいろ作り直したり片付けたりと、集落みんなに役割が与えられ、子どもから高齢者までもちやもちやで携わる社会でした。だから共に暮らせることの達成感を味わったんですよ。するとそこに感謝の祭りも出

本をみても、家族化ではなく個性化していつてます。子どもの不登校や情緒不安などといった背後には、「どもに」が失われた家庭の状況が横たわっていることが多いのです。



▲親子体験活動をする参加者 (自然花)

てきます」と話す大脇さん。

枕崎の限界集落といわれた木口屋集落に、そんな気づかぬうちに崩れてしまった家やまちの有機性を回復させてくれる「みどり」の力が芽吹き枝を伸ばしつつある。

大脇さんにひよいと冗談を投げかけると、泣き顔めいた雰囲気で作ってジョークを返して親たちがいつのまにか『本根』を引き出されてしまふ、花のある人だ。

どけ行つとお

じねんじよに行つと

ヤボむげめえ

(唱)やまいも掘いけな

ソロイソロイなあ



## 食の時記 まくらざき味探訪

# ごぼうのパスタ

- 材料 (2人分)  
スパゲッティ.....200g  
豚肉薄切り.....100g  
新玉ねぎ.....2個  
新ごぼう.....2本  
うすくちしょうゆ.....大さじ2  
塩コショウ.....大さじ1  
みりん.....大さじ1  
オリーブ油.....大さじ1  
ごま油.....大さじ1  
粉ゼラチン.....小さじ1  
かつおぶし.....適宜  
ネギ.....適宜

- 作り方  
①新玉ねぎはくし切りに、新ごぼうはささがきにする。  
②オリーブ油を熱し、新玉ねぎをしんなりするまで炒める。新ごぼうを加え、さらに炒め、一旦取り出す。  
③適当な大きさに切った豚肉を炒め、取り出した②を加えたら火を弱め、酒、うすくちしょうゆ、みりん、塩コショウを入れて水気がなくなるまで煮る。  
④②にゆであがったスパゲッティとごま油、粉ゼラチンを加え、強火でサッと具とからめる。  
⑤皿に盛り付け、かつおぶし、ごま、ネギを散らす。



上釜弘子さん (65・高見町)

旬のものを食べさせてあげたい  
春になると頭に「新」がつく野菜がいろいろ登場します。その中で、「新ごぼう」と「新玉ねぎ」を使ったパスタ料理を紹介していただきました。  
今回料理を紹介していただいた上釜弘子さんには、5人のお孫さんがいます。この「ごぼうのパスタ」を作り始めたきっかけも「孫たちに旬のものを味わわせてあげたい」という思いからでした。新玉ねぎはかき揚げやサラダにしたりとレパートリーは豊富でしたが、新ごぼうを使った料理はなかなか思い浮かばなかったそうです。子どもたちが好きな料理で何かないかと考えて思いついたのがパスタ料理でした。子どもたちはナポリタンなど濃いめの味付けのパスタを好むそうですが、上釜さんは健康面を考え、そして

### 枕崎漁港に水揚げされるうんまが旬の魚を紹介します!



## トビウオ

トビウオ(アゴ)は暖海域に生息し、熊本地区や奄美群島で主に刺網や定置網で漁獲される。大きな胸びれで滑空する距離は300m以上。水高生時代、屋久島近海でコイツが次々と実習船に飛び込んできて驚いたことがある。

日本近海では30種近くが知られる。刺身は癖がなく最高。焼いても美味。身は高級すり身として、卵はトビッコとして寿司ネタになる。「あごだし」を使った魚介系ラーメンもいける。ナイアシンやビタミンEが多く、二日酔いや生活習慣病予防に効果があるらしい。

【解説】  
鹿児島水産高校 町頭 芳朗 教諭  
1963年生、千代田町出身。鹿児島大学水産学部大学院を修了後に同校教諭。スクーバダイビングを得意とする。枕崎カツオマイスター検定講師

